

2017年10月4日
株式会社日立製作所

日立とサムスンが超音波診断装置の日本における販売で合意 高画質で使いやすさに配慮したコンパクトモデル「HS40」を販売



超音波診断装置「HS40」

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、このたび Samsung Medison Co., Ltd.(本社:大韓民国ソウル市、CEO & President:Jun, Dong Soo(ジャン ドン スー) /以下、サムスン)とサムスンのコンパクトモデル超音波診断装置「HS40」(エイチエス 40)の日本国内における販売に関して合意しました。本合意により、日立は 10 月 5 日から幅広い医療施設に向けて「HS40」の国内販売を開始します。

日立は、ヘルスケア分野を社会イノベーション事業における注力 4 事業分野の一つと位置づけ、画像診断装置、粒子線がん治療システムなどの診断・臨床分野から IT を活用したサービス、地域包括ケアなどのインフォマティクス分野まで、医療の質向上と効率化を実現するソリューションを提供しています。特に診断分野において、超音波診断装置のグローバルナンバーワンをめざし、精密検査を行うハイエンドモデルから、日常診断で使うコンパクトモデルまで展開しています。

超音波診断装置は、妊娠中の経過観察や乳がん検査をはじめとして、循環器や腹部などさまざまな部位の診断に用いられています。特に予防・検査の重要性が高まる中、患者がより正確な診断を受けられるようにするために、コンパクトかつ高機能な超音波診断装置が求められています。

「HS40」は導入しやすい普及タイプでありながら、このクラスでは最大級の 21.5 インチモニターを搭載しています。また優れた画像描出力を有し、鮮明な画像で検査部位を詳細に観察することができます。さらに 2 軸式の可動式モニターアームが搭載されていることで、検査者の姿勢に合わせてモニターの位置が調整しやすく、検査者の負担を軽減することができます。静音性にも配慮しており、快適な検査環境を提供します。また製品のサポートも一貫して日立が行います。

日立は、サムスンの「HS40」をラインアップに加えることで超音波診断装置の販売を強化し、さまざまな医療施設のニーズに応え、医療の質向上に貢献していきます。

■販売名および販売価格

販売名	価格(税抜き)	販売開始
超音波診断装置 HS40 (医療機器認証番号:第 229AABZI00083000 号)	¥33,000,000~	2017 年 10 月 5 日

*構成により価格は異なります。

■照会先

株式会社日立製作所 ヘルスケアビジネスユニット 診断システム営業本部 US 営業部

[担当:鈴木(秀)]

〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目 16 番 1 号 上野イーストタワー

電話:03-6284-3666

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
